

戸籍の窓

(9月30日現在：敬称略)

□お誕生おめでとう

町名	氏名	保護者
山道	一戸 亮 <small>りょう</small>	(圭三)
新田子	下山 小晴 <small>こはる</small>	(光平)
松倉	永田 朱 <small>あや</small>	(准士)
あさひ町	佐々木 彩偉 <small>あい</small>	(拓也)

□ご結婚おめでとう

町名	氏名
(野木 五所川原市)	(浅利 純一 須藤 紀子)

■ごめい福を祈ります

町名	死亡者名	年齢
木筒	三浦由香子	35
鶴泊	長内 文一	87
松倉	八木橋喜代治	94
瀬良沢	佐々木國男	71
中野	松山新太郎	98
公園通り	佐々木良一	88
大性	石岡 勘一	83
富士見町	坪田 初枝	88
胡桃館	齋藤武五郎	90
菖蒲川	中畑 勝弘	60
松倉	鈴木 ヤサ	90
間山	出町 まる	86
米元	當麻なみ江	80
掛元	池田 勇作	84

(この欄に載せたくない方は、届け出の際に
くらしの窓口班へ申し出てください)

人の動き

9月30日現在 (前月比)

人口	14,166人 (-13人)
男	6,646人 (-4人)
女	7,520人 (-9人)
世帯	5,289 (3)
出生	4人 転入 26人
婚姻	2組 転出 21人
死亡	22人

青森県
●鶴田町

社会教育・公民館だより

にぎりまんま かわら版

情報提供/
教育委員会
社会教育班
(内線211・2
12・215)



・今回の塾生とスタッフの皆さん

通学合宿が開催される

9月18日(火)～9月22日(土)、鶴田町公民館で、第9回通学合宿「鶴田にぎりまんま塾」(塾長森山和康鶴田小学校長)が開催されました。今年の合宿には、管内の小学校から5、6年生の26人(男子12人、女子14人)が参加して、大学生7人を含めた延べ43人のスタッフのもと、公民館に宿泊まりしながら、調理や清掃の体験学習や町の未来を考える「未来新聞づくり」が行われました。



・受付の様、笑顔で接する大学生

児童たちは日常とは違う共同生活の中で、親のありがたさ、協調性の大切さ、食事の大切さなど、たくさんのことを肌で知る研修会になりました。

18日に行われた開校式で森山塾長が「約束事を守って、楽しい思い出がつけられるようみんなで協力し助け合ってください」とあいさつを述べ、中野町長からは「みんなと仲良くして、たくさんのことをこの合宿で勉強するよう頑張ってください」と激励のことが送られました。

この合宿の様子は、来月号にわたり「にぎりまんま」でご紹介していきます。



・開校式であいさつをする森山塾長



・誓いをこたへを述べる塾生

し助け合ってください」とあいさつを述べ、中野町長からは「みんなと仲良くして、たくさんのことをこの合宿で勉強するよう頑張ってください」と激励のことが送られました。

この合宿の様子は、来月号にわたり「にぎりまんま」でご紹介していきます。

編集あとがき

▼ジュニアリーダー研修会のキャンプ場でのこと、近ごろの涼しさでもういないはずの虫たち。しかしキャンプ場は異臭を放つカメムシの群がみんなどんなら活動場所が公民館に移ったので助かった。管理人に聞いたら、ここ5年くらい、近辺の山でカメムシが異常発生しているとのこと。また、海では漁協の人が言っていた「海水温が下がらず、また夏の魚が揚がっていて、時期がずれている」と。そのおかげでこの時期にはめずらしいマグロの水揚げを見学することができた。例年だと湾内に小アジが寄って来てたくさん釣りがいるのに、今年は人もまばらで釣れるのは小さなフグばかり。これらは温暖化が原因か？身近なところで温暖化を考えると、暖かい日が続く、南方系のマグロなどの高級魚を味わうことができるなど悪いことがないように思えるが、予想もつかない風水害や虫、病気が発生するなど一長一短だ。マグロは嬉しいが、カメムシにも具合が悪くなる。普通の秋が恋しいのはわたしだけだろうか。

広報担当 山下